

パタパタしまえるラック 3段・4段兼用 組立・取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。本製品は組立式です。必ず組立手順、組立上の注意事項などの指示に従って組立を行ってください。また、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

警告	<p>● 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容</p>
注意	<p>● 人が傷害を負う可能性及び物質損害のみの発生が想定される内容</p>
注意	<p>組立上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 布やダンボール等を敷き、その上で作業する 床に傷がつく恐れがあります。 ● 組立は、平らなところで行う 転倒してケガの原因になります。 ● 組立時は、保護手袋を着用する 素手で取り扱うとけがをする原因になります。 ● 組立時は、乳幼児をそばに近づけない 小さな部品などを誤飲する原因になります。 ● 包装資材は、お住まいの地域の自治体のルールに従って廃棄してください。
警告	<p>使用上の警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耐荷重を超えて使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。 ● 脚の開きが不完全なまま使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。 ● 可動部に指を入れない けがなどの原因になります。 ● 棚板の端など一部に集中して荷重をかけない けがなどの原因になります。 ● 異常があるまま使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。 ● 分解・改造はしない 製品が破損してけがなどの原因になります。 ● 不安定な床面で使用しない 転倒してけがの原因になります。 ● 上に乗ったり踏台として使用しない 転倒してけがの原因になります。
注意	<p>使用上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般家庭用のため、業務用には使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。 ● においが気になる場合、換気をよくする 初めのうちは換気をこまめに行ってください。 ● マット等を敷いて使用する 床に傷がつく場合があります。 ● 直射日光、高温多湿を避ける 製品の劣化や変色の原因になります。 ● 殺虫剤や薬品をかけたりしない 製品の劣化や変色の原因になります。 ● 屋外で使用しない 製品の劣化や変色の原因になります。

お手入れ方法

- 滑しい汚れは、うすめた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼって汚れをふき取り、から拭きをする。
- みがき粉、アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。変色の原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

● 外形寸法(約)	3段:幅600×奥行280×高さ1020mm 4段:幅600×奥行280×高さ1370mm
● 収納時の寸法(約)	3段:幅600×奥行60×高さ1100mm 4段:幅600×奥行60×高さ1450mm
● 材質	棚板:合成樹脂化粧MDF(塩化ビニル樹脂) フレーム:金属(鋼) アジャスター:ポリエチレン・金属(鋼)
● 表面加工	フレーム:エポキシポリエステル樹脂粉末塗装
● カラー	ナチュラル

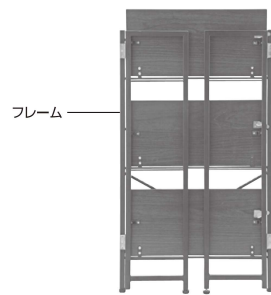
耐荷重(静荷重) 棚板 各 **10kg**

JAN/3段: 4920501850286 4段: 4920501850293

※製品の仕様および外観は、改良などの理由で予告なく変更することがあります。 株式会社 コメリ 〒950-1492 新潟県新潟市南区清水4501-1 Tel.025-371-4805 Made in China

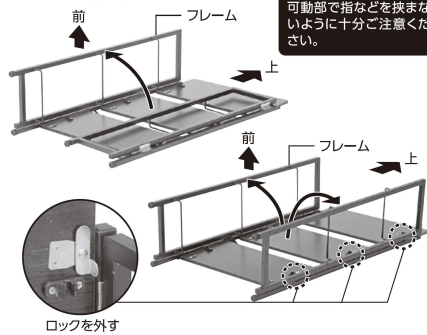
組立方法 ※床に傷が付かないように、布やダンボール等を敷き、その上で作業してください。

1 棚板が下に来るように、ラックを床に置きます。



2 フレームを開き、ストッパーのロックを外します。

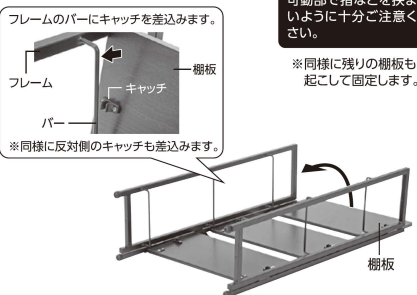
注意 可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。



3 棚板を起こしてフレームに固定します。

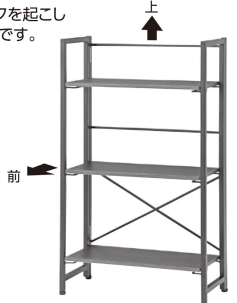
注意 可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

※同様に残りの棚板も起こして固定します。



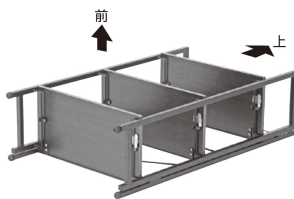
4 ラックを起こし完成です。

注意 足4ヶ所のアジャスターを調整してガタツキをなくし、安全にご使用ください。



折りたたみ方法 **注意** 可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

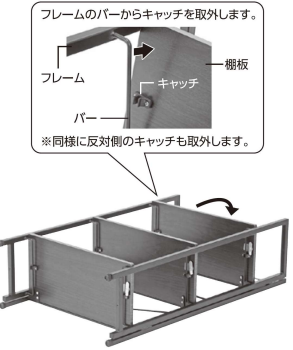
1 ラックを倒します。



2 フレームから棚板を取り外し、棚板を倒します。

注意 可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

※同様に反対側のキャッチも取外します。



3 ストッパーをロックし、フレームを閉じます。

